

尊敬する館盛市長先生：

私共無錫市友好代表団は、貴市友好訪問の使命を順調に成し遂げ、非常に満ち足りた気持ちで、十月十六日、無事無錫に帰着いたしましたので、何卒ご休心下さいますよう。帰国后、瞬く間に十日間が過ぎ去ってしまいましたが、貴殿や新旧の友人達とお会いした情景が目の前にまざまざと甦り、私達は相変わらず貴市での友情溢る、雰囲気の中に居るよう感じしております。貴市訪問の折には、貴殿の熱情溢る、友好のお気持ちと、ご鄭重なご接待を賜わり、感激に耐えません。ここに謹んで無錫市友好代表団を代表し、同時に又私個人としても、貴殿及び接待のためご苦勞をお掛け申し上げた皆様方に、心からなる感謝の意を表します。

両市の指導者と各界の皆様方の断之ざる努力により、両市間の友好関係は急速に発展し、正式に友好都市を締結するまでに至りました。このことは、両市の友好の歴史の上で、

喜ぶべき一頁となることでしょう。友好都市の正式締結は、両市の友好関係を新しい段階に進める出発点であると思います。両市間の経済協力、技術、文化、体育等の面では、新しい局面が生ずること、存じます。尊敬する市長先生、私はこれらの面でも、貴殿と手を取り合って、全身全霊で協力し合いたいものと存じております。

私共は貴市訪問の折に、自分の目で貴市の建設の成果をまのあたりに拜見し、心から感服いたしました。皆様のご経験を、私共の手本にいたしたいと存じております。機会があれば、今后関係者を貴市に派遣して、深く研究させたいと存じますが、その節には、何卒ご支援賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

江南は既に秋深く、天高く爽やかな風が吹き渡り、野には一面に稲の穂が浪うち、香りが遙か彼方まで広がっていて、豊作は間違いないでしょう。しかし、無錫と相模原両市の

友好都市締結も又、私達相互の友情往来の豊
かな総りであり、これ以上に喜ばしきものは
ございません。この美しき时节に、貴市市議
会代表団の皆様のご来訪を、私共一同心から
お待ち申し上げております。私は、謹しんで
小山文司議長先生並びに諸先生方を心から歡
迎申し上げますと共に、明春、花の咲く頃、
太湖のほとりで、貴殿と歡談できることを、
切に願っております。

貴市のご隆昌を心からお祈り申し上げます。

敬白

無錫市長 吳冬華

一九八五年十月二十五日